

はえばる社協だより

ちむぐる

第249号



社会福祉法人
 発行/南風原町社会福祉協議会 編集/社協だより編集委員会
 〒901-1104 南風原町字宮平697番地10 ☎(098)889-3213 ☎(098)889-6269
 □https://www.haeburu-shakyo.org ✉syakyou@pub.town.haeburu.okinawa.jp

南風原町花
ブーゲンビリア

南風原中学校 ボランティア委員会が 嬉の里デイサービスを訪問

10月15日(土)南風原中学校のボランティア委員(委員長 仲井真梨さん)17人が、新川にある社会福祉法人千尋会 嬉の里を訪問し、入居者・利用者さんと交流しました。

委員会で話し合ったところ、「コロナ禍で元気がなくなった高齢者を元気づけたい」「交流したい」との意見が多く、感染予防対策を徹底しながら今回の施設訪問をすることになりました。

事前学習として、嬉の里の職員、平良望さんを学校に招き、施設の概要や介護を受ける高齢者の状態など写真を見せてもらいながら、説明を受けました。

その後、3グループに分かれ、自分たちができることやしたいこと、喜ばれるものは何かを相談しました。一緒に踊れるようゆったりとした曲を選んだり、懐かしい曲をメドレーにして踊りを披露したり、また昔遊びのけん玉や折り紙を折ったり、と

高齢者の目線になって余興を考えていました。

当日、練習した成果を披露すると、会場では、笑顔で見入ったり、手拍子を打ったり、また一緒に踊る方など、それぞれ楽しんでる様子が見られ大成功でした!

参加した生徒からは「おじいさん、おばあさん、みんな元気で、私たちまで笑顔になりました」「お年寄りの笑顔が見れて、さらに私たちも頑張ろうと元気ももらいました」「ノリノリで踊ってくれる人、手拍子をしてくれる人もいて私たちも楽しめました」「アンコールをもらって、一緒に踊ってうれしかったです」などの感想があり、みんな満足していました。

施設職員と一緒に盛り上げてくれたこともあり、緊張気味の生徒たちでしたが、楽しく余興をすることができたようです。



南風原中学校 (2学年総合) 職業人講話 ～社会福祉士～



10月18日(火)南風原中学校2学年を対象とした「職業人講話」が実施されました。

公務員や美容関係などのさまざまな職種があるなか、医療・福祉コースを選択した生徒34人に南風原町社会福祉協議会で社会福祉士として働く当職員2人が職業についての講話を行いました。

前半は、社会福祉士の仕事内容や仕事をする上で気を付けていること、職員それぞれの進路選択、やりがいなどについて説明しました。

後半のワークショップでは、6グループに分かれて、一つの事例を通してその方が困っていることは何かを見つけ、社会福祉士として何ができるのかをグループで考え、発表してもらいました。



グループで話し合い♪

生徒からは「栄養が偏っているから、訪問看護に相談しよう」「〇〇がないから、〇〇に相談してみよう」「寂しいと思うから地域のボランティアにつ

なげよう」など、活発な意見がでました。

社会福祉士は相談者の困りごとを一緒に整理し、関係機関等とつながりながら課題解決に向けて伴走型の支援を行います。実際のワークショップを通して相談援助について、体験してもらったのではないのでしょうか。

新型コロナウイルスの影響もあり例年行われている職場体験ができないなか、たくさんの職業を知り、体験する貴重な機会になったと思います。



講話をきく様子



南中職業人講話「講師集合写真」

町母子寡婦福祉会ハロウィン交流会

10月23日(日)ちむぐる館にて町母子寡婦福祉会ハロウィンパーティーが開催され、13世帯30人が参加しました。

参加者はそれぞれ好きな仮装をして集合！今回は子供たちが主体となって、楽しみながらゲームやくじ引きがくじ引きが進行し、親

子や子ども達同士での楽しいパーティーとなりました。

子供たちからは「一生懸命ゲームのお手伝い頑張ってた～でも楽しかった！またやりたいなあ～」とお菓子やくじ引きでの景品も沢山ゲットし、大満足の笑顔でいっぱいでした♪



お楽しみのかじ引き「何が当たるかな～」



フリスビーでストラックアウトゲーム